

社会保険労務士からの三方一両得だより

令和2年3月20日 第126号

お墓参りに行ってきました

新型コロナウイルス感染症予防の拡大により事業に大きな影響を受けている皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。当事務所でもお手伝いできる休業に使える助成金については、最新情報をまとめましたのでメールのリンクをご覧ください。

お彼岸ですのでお墓参りに行ってきました。実家は神奈川県茅ヶ崎市にありますが、1代前は東京の世田谷に住んでいたそうです。その関係なのか山川家のお墓は小平(新宿から西武新宿線で40分)の都営霊園にあります。



こんなに広々としていても、ほんの一部です。

管理がしっかりとされていて、芝も綺麗に刈ってありました。ありがたいです。なんと40,000区画もあるそうなので、一年中作業量も多くしっかりとした管理会社が入っているのでしょうね。

「線香は消してください」という幟がそこら中にありましたので、お参りを終えたら、線香は消して持ち帰り帰ることにしました。

いつもは電車で行くのですが、こんな状況ですので念のため車で行って来ました。行きは一般道で3時間ちょっと、帰りは高速をフルに使い2時間かかりました。高速道路を使うと、電車で行った場合とおおよそ同じ位の時間がかかります。ちょっと遠いですね。



各区画もゆったりとしています。



チューリップも成長中です。

我が家の畑

畑にはこの週末にジャガイモの種芋を植える予定です。久々に事務所前の花壇のお話です。中央分離帯に花壇を作り(市の許可あり)管理していますが、その周りに結構な頻度でごみが投げ捨てられています。忙しくて拾いに行けないこともあるのですが、翌日一帯のごみがなくなっていることがあります。きっと誰かが拾ってくれているのでしょう。そんな嬉しいことに気が付けるのも、ごみのお陰？

新型コロナウイルスへの企業の対応～マーサージャパン調査より

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、企業がどのような対応をしているかが気になるところです。人事コンサルティング会社のマーサージャパンでは2月27日から3月4日までの期間、新型コロナウイルスに対する企業の対応について、調査を実施し発表しました。

◆時差出勤、テレワーク

各社の取組みの現状としては、「時差出勤の許可・奨励」が84%、「在宅勤務・テレワークの許可・奨励」が69%となっています。

在宅勤務・テレワークについては、82%が全社または一部の部門で実施しています。その一方で、18%の企業が実施していない理由としては、「インフラが整っていない」(78%)、「関連規定・ルールが整備されていない」(66%)、「業務特性がテレワークに適していない」(62%)などが挙げられています。

ほとんどの方がマイカー通勤か自転車通勤をしている栃木県では、時差出勤について利用はないと思います。ただし、事務方のテレワークについては、生産性が向上する事例もありますので、これを機会に検討してみても良いかもしれません。

◆イベントの中止・延期

「緊急性の低い国内外の出張を中止・延期」が91%、「集合型社内研修の中止・延期」が71%、「職場での懇親会等の中止・延期」が59%、「採用関連イベントの中止・延期」が39%と多く、「新卒・中途入社式の中止」も10%となっています。

◆オンライン化

会議などのオンライン化も「オンライン会議への切替え」(社内ミーティング 52%、社外ミーティング 39%)、「オンライン研修への切替え」(27%)と進んでいます。

客先もある程度パソコンが使える方ならば、Zoomなど無料で使えるビデオミーティングの仕組みもあります。



各企業としては、毎朝大きく窓を開けて換気する、外から帰ってきた社員は必ず石鹸で手洗いをするを習慣づけるなど、できる範囲での努力を続けたいものです。

今回のコロナウイルスだけでなく、来年以降のインフルエンザ予防などにも役立つものですから、ぜひ取り組んでみてください。